幸手市立権現堂川小学校　学校だより４月特別号　令和３年４月１５日（木）

みちしるべ　NO. 2

学校教育目標「自分から行動できる子　・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」

学びあい　支えあい　高めあい　笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して

入学・進級　おめでとうございます

校長　川島　正晴

　皂莢の芽が伸びゆく令和３年４月８日、11 名の児童が入学式を迎えました。保護者の皆様に手をひかれ、校門をくぐった一人一人が堂々とした姿で入学式に参加できたことに感謝申し上げます。
　地域の皆様には、感染症対策もあってご来賓の参加を見送らせていただきました。ここに無事終了したことをご報告し、当日の様子を紹介させていただきます。

　6年生と「お祝いリング」をつかんで（手をつなぐ代わりにリングをつかみました）一緒に入場。呼名に一人一人が大きな声で返事をして、6 年生と一緒に登壇。全員が「がんばります！」と元気に言うことができました。児童会長からは在校生代表あいさつがあり、「ようこそ、権小へ」と歓迎の言葉が述べられました。

　国歌も校歌も伴奏を聞くだけでしたが、短くも引き締まったすばらしい入学式ができました。
　今日から一年生の皆さんも権小の一員です。学びあい、支えあい、高めあう権小で、一緒に伸びましょう！
　在校生もそれぞれ進級しました。始業式では、6 年生児童代表の言葉で今年の目標が語られました。権小の 72 名の児童が、新しい教室で、新しい先生との生活をスタートさせました。

　改めまして、進級おめでとうございます。一人一人が自分を変えて夢を実現できる自分創りに努めましょう。私たち教職員も、皆さんの夢を支え、優しく厳しく温かく、笑顔あふれる学校づくりに努めて参ります。「地域の宝」72 名の児童のため、保護者、地域の皆様の一層のご支援とご協力をお願いします。